

レニショー、世界初の研削盤用 ストレインゲージプローブを発売

研削盤用の超小型タッチプローブ、MP250は、段取り・芯出し時間の短縮、スクラップの低減、機械加工の工程管理の向上等、標準的なプローブのメリットを提供しながら、更に3Dパーツの高精度測定に新しい業界標準を作り上げます。頑丈な構造と定評あるソリッドステート電子回路を誇るMP250タッチプローブは、過酷な加工環境にも最適です。



特許取得済みのレニショーのRengage™ストレインゲージ技術を採用するMP250タッチプローブは、従来型プローブよりもはるかに優れた精度を実現します。これにより、ギアの歯や切削工具のような自由曲面など、高精度測定が要求される様々なアプリケーションでサブミクロンの3Dパフォーマンスが得られます。長いスタイラスの使用時でも、高性能を維持します。

特許取得の検出機構と最新エレクトロニクスを組み合わせたRengage™技術により、あらゆる測定方向でのMP250の安定したトリガー特性を実現しました。それによって、測定を行う際のスタイラスのたわみとプリトラベル量が大幅に減るため、あらゆる測定方向で方向特性と繰返し精度が向上するとともに、プローブのキャリブレーションが標準プローブよりも簡単に済むことになります。

直径わずか25mm、長さ40mmのMP250タッチプローブは、スペースが限られた切削盤アプリケーションに最適です。さらに、研削盤の過酷な環境を念頭に置いて特別に設計されており、大量の切粉が混じったクーラントや高温にも耐え得るよう防水・防塵設計が施されています。MP250は、新しいHSIインターフェースを使用して、工作機械に簡単に有線接続します。このインターフェースは、レニショーLP2などの標準主軸装着プローブにも使用できます。



このプローブは、ストレインゲージ技術などの先端技術を搭載しながら、高い堅牢性を達成しています。Rengage™技術は、MP700やOMP400などのレニショーの他の高精度タッチプローブに搭載され、世界中の数多くの工作機械での測定でその有効性が立証されています。MP250は、市場をリードするこれらのプローブと同じレベルの高い衝撃耐性を備えており、デジタルフィルタリングの採用により誤トリガーにも高い耐性を誇ります。